



蒲島知事と協定書を掲げる、西村町長と稲田町議会議長

より迅速な事業の推進へ

木山地区の区画整理事業の施行に関する協定を締結

町は3月16日、県と益城中央被災市街地復興土地区画整理事業の施行に関する協定を締結しました。

この協定は、同事業にかかる町と県の役割を定め、被災された方の一日も早い生活再建を図ることを目的としており、県が同事業を施行すること、町が住民との合意形成や将来を見据えたまちづくりを推進し同事業を円滑に進められるようにすること、町から所要の人員を県に派遣すること、事業経費の内の町負担割合などが定められています。

進みゆく自助・共助への取り組み

防災機能を備えた赤井公民館が完成

赤井地区で4月8日、公民館の落成式と自主防災組織の発会式が行われました。

同公民館は、災害時に一時的な避難場所として使用できるよう、防災機能を備えた公民館として再建されました。資金は、復興基金や兵庫県からの義援金により、従来の地区負担の10分の1にまで抑えられました。

始めに、益城復興獅子舞保存会による舞が奉納され、その後の式が終了すると、参加した住民たちが新たな公民館を隅々まで確認していました。



みんなに愛される公民館になるよう願いを込めて



受け取った感謝状とゆっぴーを掲げる山本局長(中央)と局員たち

見事な連携により悪事を防ぐ

惣領郵便局が犯罪を未然に防ぎ警察から感謝状

振り込め詐欺を未然に防いだとして4月6日、惣領郵便局へ御船警察署から感謝状が贈られました。

事件は3月、惣領郵便局のATMで振り込みをしようとしていた60代の女性に局員が声かけをし、その後の局員の連携により振り込め詐欺が発覚したものです。

感謝状を受け取った山本^{やまもとひろふみ}広文局長は、「日頃から警察が公開している啓発ビデオを見たり、研修を受けてきた成果が発揮されたものだと思います。これからも振り込め詐欺などの防止に努めたい」と話しました。

Pickup Plus
今月のプラス+



4月10日、広安小学校で行われた入学式で、「復興のぼり旗」が壇上に展示され、例年以上に華々しい入学式となりました。この「復興のぼり旗」は、漫画家のさくらももこさんが描き下ろしたイラストと、同小児童が描いた花をコラージュしており、2月10日に同校であった記念イベントでお披露目されたものです。